



富士通における IT革新マネジメント

2007年3月14日

富士通株式会社 経営執行役

コーポレートIT推進本部長

花岡 和彦



THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

富士通グループ



売上高：4兆8,000億円

(数値は2005年度)

従業員数：16万人、子会社数：400社(世界49ヶ国)

日本

売上高：39,400億円
従業員数：10万人
子会社数：120社
(内、上場子会社：7社)

欧州

売上高：6,300億円
従業員数：2万人
子会社数：110社

米州

売上高：3,600億円
従業員数：1万人
子会社数：50社

アジア・豪州他

売上高：7,200億円
従業員数：3万人
子会社数：120社

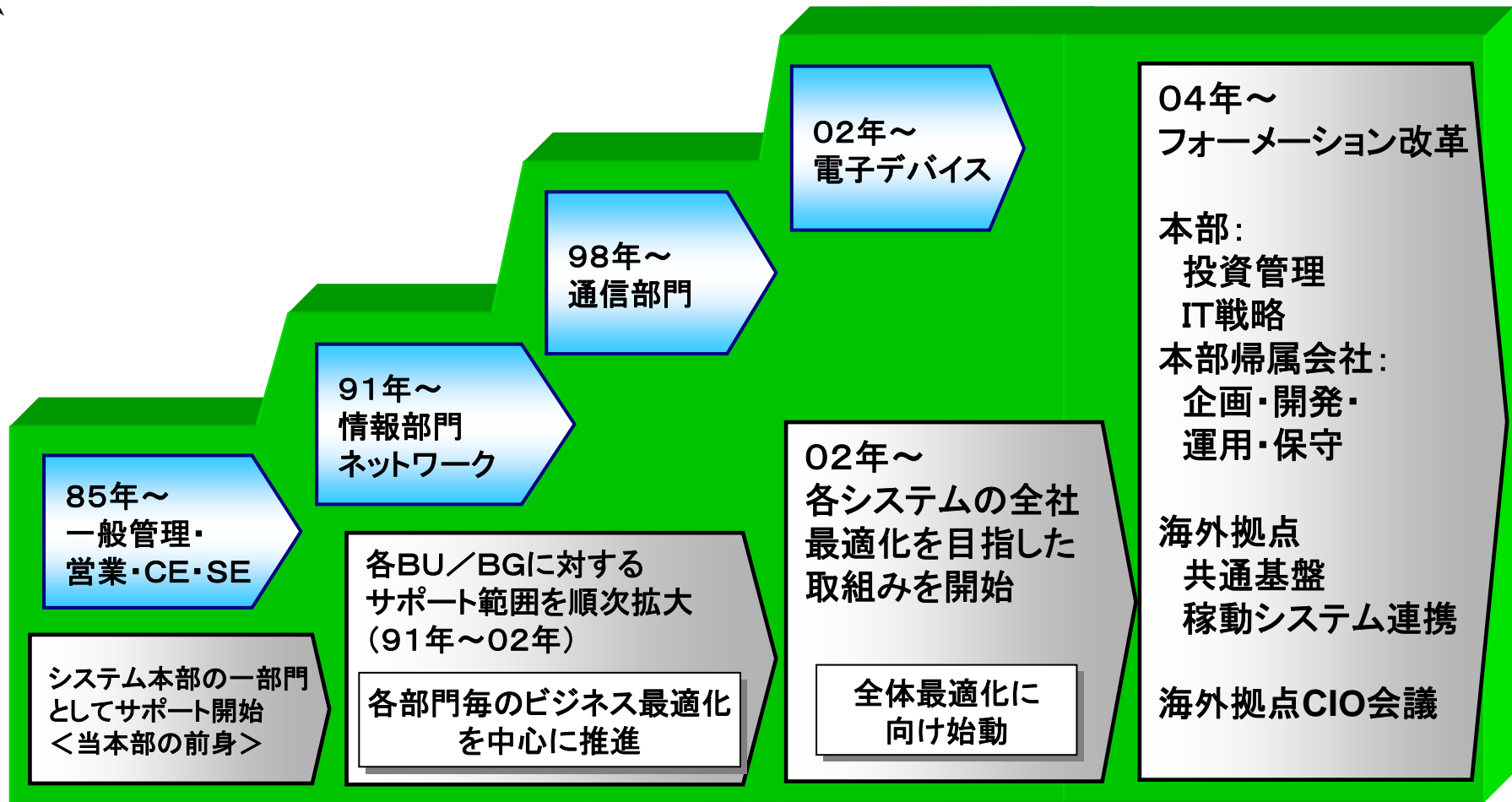
FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

社内情報システム組織の変遷

1985年 1990年 1995年 2000年 2001年 2002年 2003年 2004年 2005年

コーポレートIT部門のサポート範囲



THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

コーポレートIT推進本部の役割

- **経営との直結**
 - 富士通グローバルグループのIT戦略コントロール
 - 富士通グループ横断的なIT投資マネジメント
- **事業部門、研究部門との直結**
 - 富士通グループ製品の徹底活用
 - 研究・開発成果物の事前評価、検証
- **フィールド部門との直結**
 - システム稼働事例の提供
 - システム技術ノウハウのフィードバック、交流



THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

IT投資マネジメント



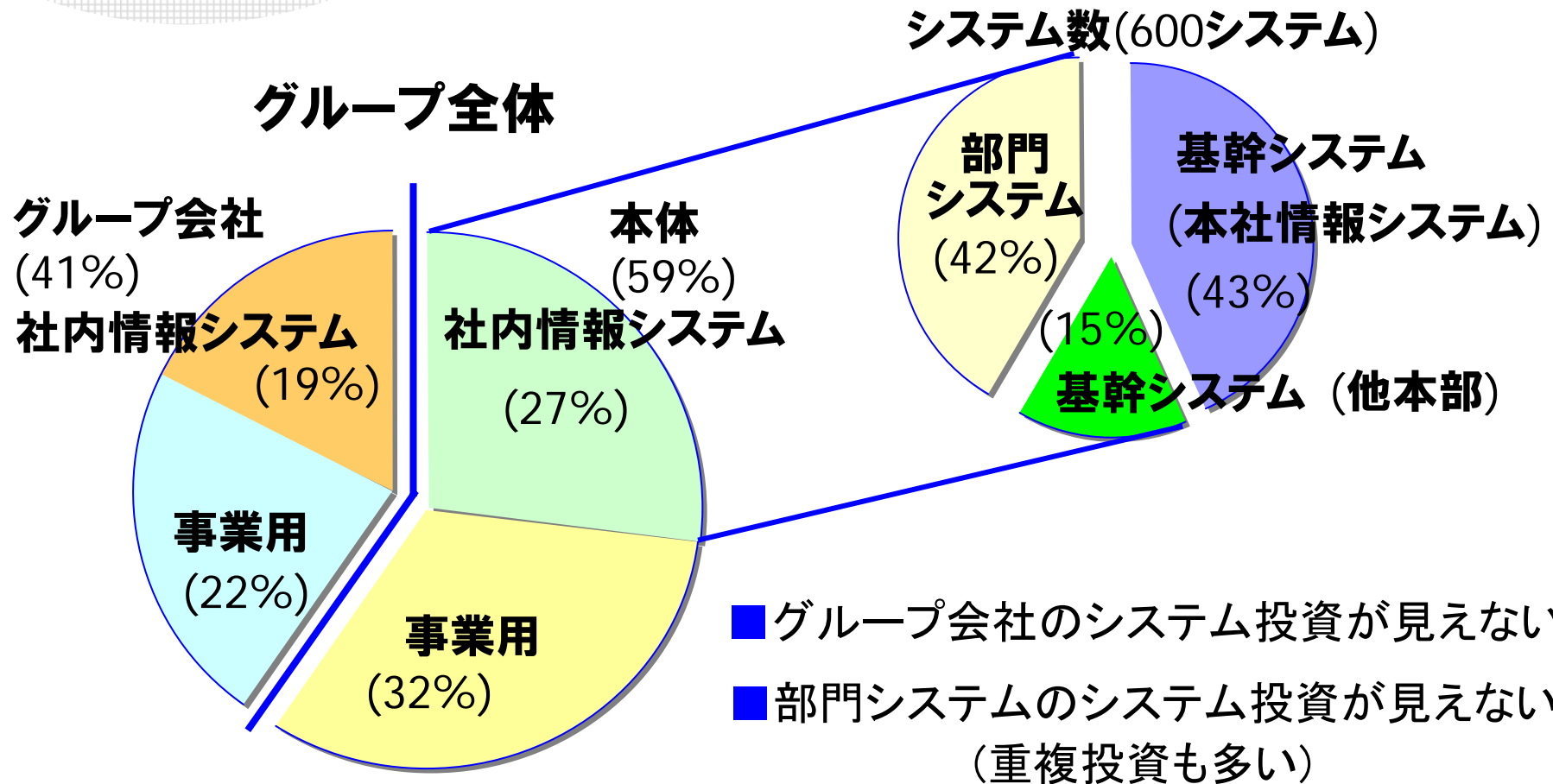
基本方針

- **情報システムIT投資について全社最適、重複排除の観点からCIT推進本部が総額と投資内容マネジメント強化を実施**

FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

富士通のIT投資の状況



- グループ会社のシステム投資が見えない
- 部門システムのシステム投資が見えない
(重複投資も多い)
- 運用・維持(固定費)の削減
(社内システム投資の50%以上)

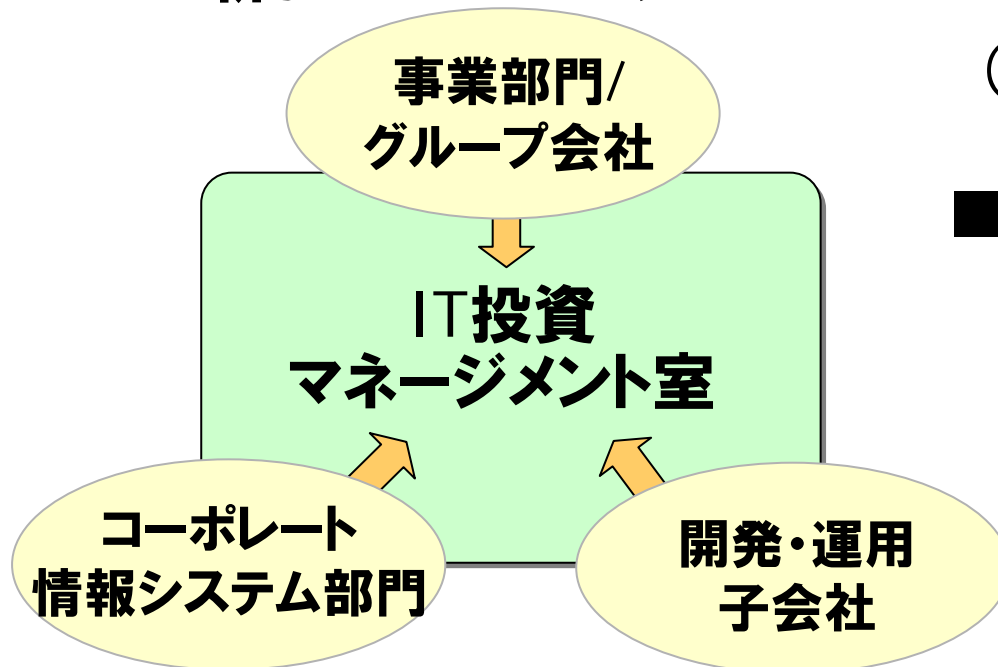
FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

IT投資マネージメントの集約

IT投資の見える化

新しいフォーメーション



- グループ会社を含むIT投資の最終決定機関とし、予算の許認可と権限を集中する
(毎月定期的に行う)

- 事業計画、年初予算作成とリンクしグループ全体のIT投資案件、総枠をマネジメントする

全体IT戦略
標準化/共通化/生産性向上
最新技術の社内適用・実践
セキュリティ・ネットワーク

開発・運用業務の集約・強化
(ナレッジの蓄積)

FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

投資効果の見極めと向上

- **IT投資マネージメントを明確にする**
 - 情報/権限を集中する
 - “見える化”と“ベンチマーク”を徹底する
- **重複をなくす – バラバラにやらない**
 - インフラ統合化 (センタ/サーバ)
 - 共通サービスの運用統合 (シェアードサービス化)
 - 部門システム集約/Webサイト集約
- **セキュリティを徹底する**
 - 事故のコストを認識する
 - 全社ルールを確立する (就業規則に組み込む)
 - 新しい技術を導入する



THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

内部統制(IT統制)



- The FUJITSU Way 推進本部とともに、内部統制のフレームワークを体系的に整備・構築する
- グループ会社の情報システムを根底からレビューし、統合的にとらえる千載一遇のチャンスととらえ、スピード感をもって望む



THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

コーポレートITグループのミッション

フィールド・イノベーションの実践

「システムを作る」ことからの脱却

ITにより、業務プロセスを変え、

会社のリズムを変え、

事業モデルを変え、

経営を変える

FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

コーポレートITグループのミッション

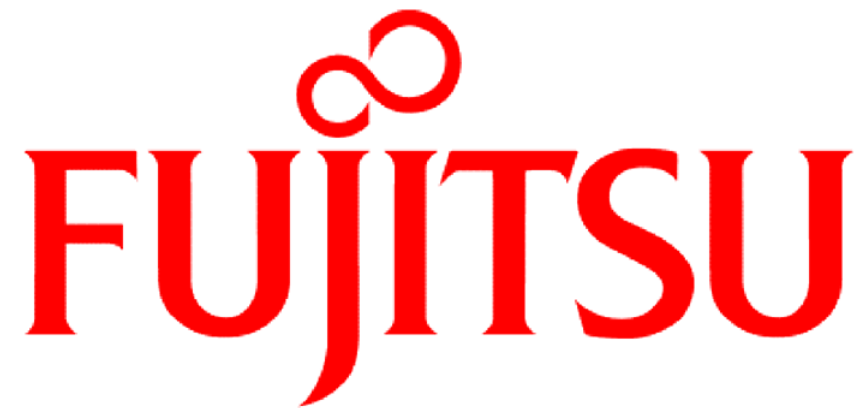
フィールド・イノベーションの実践

その成果を、富士通のお客様へ

富士通のビジネスに貢献する

FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE



THE POSSIBILITIES ARE INFINITE